

床全面からの漏水など漏水経路が分かりにくい広範囲からの漏水用止水システム 3製品の組み合わせによるシステムで効率的に止水します Vカットの補強にも

概要 KÖSTER KD システムは古いピットやエレベーターシャフト等の床面全体からの漏水に対応するシステムです。養生時間の非常に短い3製品を組み合わせで効率的に止水します

用途 漏水箇所の分かりにくい面全体からの漏水の止水 Vカットの補強

使用法

(漏水箇所が分からない場合)

古いピットやエレベーターシャフトなどで漏水のため常時水がたまった状態になると、水を取り除いてもすぐに全面が濡れた状態になりクラック補修や樹脂注入は非常に困難です。このような状況で本システムを使用します。

(1) KÖSTER NB1 スラリーとSB ボンディングを下記比率で混和したものを全面に塗布し、しばらく放置します。すると、漏水の出口だけが右の写真のように変色してきます。弱い漏水であれば漏水箇所の濡れ色は消えませんが、漏水は止まります。漏水が止まらない場合は(2)に進みます。



NB1 スラリー塗布前 (水を除いてもすぐに水が溜まる状態) 塗布後 (入隅だけが変色し漏水の出口判明)

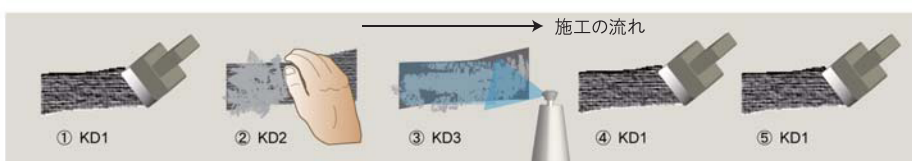
(配合) NB1 スラリー : 25kg SB ボンディング : 2kg 水 : 6kg

(2) 漏水箇所にKD1を塗布します。以下工程はすべて間隔を空けず一気に行います。間隔を空けてしまうと漏水による水和不良を起こしますのでご注意ください。又、広い範囲を一度に処理すると工程間の間隔が空きすぎるため、できるだけ狭い範囲に分けて処理してください。

(3) (2)の直後にKD2の粉末をKD1の塗膜に手で擦り込みます。これによりKD1の硬化時間が短縮されます

(4) KD3を噴霧器で塗膜全体が濡れるまで噴霧します。さらに硬化時間が短縮されます。

(5) KD1を2回塗布し確実に防水します。



KDシステムの5工程

KD システムを構成する3つの製品群

KÖSTER KD1 :

15分で硬化するセメント系スラリーで強い接着力があります。コンクリートに浸透し結晶することにより躯体と一体化します。

KÖSTER KD2 :

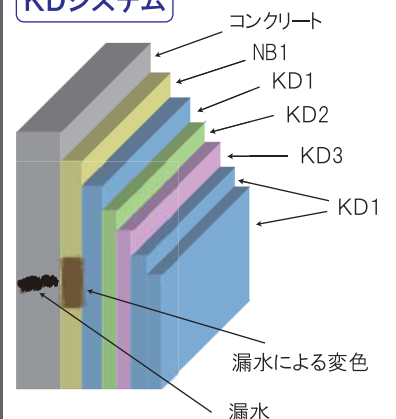
反応性が高く硬化時間が非常に短いセメントです。KD1の養生を促進します。

KÖSTER KD3 :

カリウムシリケートをベースとしたシーラーでKD1, KD2及び躯体に浸透し結晶化することにより硬化を促進し防水層の強度を高めます。



KDシステム



成分

KD1: ポルトランドセメントクリンカー、二酸化珪素、ポリアクリルアミドコポリマー
 KD2: ポルトランドセメントクリンカー、二酸化珪素、ポリアクリルアミドコポリマー
 KD3: カリウムシリケート、ポリアクリレート、水